

メーデースローガン(案)

メインスローガン

「クラシノソコアゲ」・底支え、格差是正の実現とともに、
長時間労働を撲滅し、ハッピーライフを実現しよう

サブスローガン

- 1 長時間労働を無くし、ワーク・ライフ・バランスを実現しよう
- 2 あらゆる差別を無くし、良質な雇用を成し遂げ、
ディーセント・ワークを実現しよう
- 3 医療・保育・介護・年金をはじめとした、
安心・安全の社会保障制度をめざそう
- 4 地位協定の見直しと核兵器の廃絶、
米軍基地の整理・縮小を求め、平和行動に取り組もう
- 5 非正規労働者を含むすべての働く者の結集で、
40万連合神奈川を実現しよう



メーデー宣言(案)

本日、私たちは第88回かながわ中央メーデーを開催した。

東日本大震災から6年、熊本地震から1年が経過した。今後も両被災地の復興と再生に向け、被災者との心の絆を深め、雇用と生活の再建に取り組んでいかなければならない。

国際社会に目を向けると、非人道的兵器である「核兵器の廃絶」という人類共通の目標に不透明感が増してきている。私たちは「第2の基地県」として平和を求める取り組みを力強くすすめ、安全・安心に暮らせる神奈川を実現し、次世代にしっかりと継承していく責務がある。

子どもに関する人権問題や、SNS上の誹謗中傷といった人権問題に加え、特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動、障がいのある人や東日本大震災からの避難者に対する、偏見や差別意識を背景として起きた事案が増えている。誰もが安心して生活できる「ともに生きる」社会を築くため、私たちは一人ひとりが人権を尊重し、違いを認め合う心を育むよう、啓発活動を展開する。

そして今、私たちのワークルールをめぐる様々な動きが報じられている。

特に、労働基準法が古希を迎えた今年、長時間労働や過重労働の是正に向けて、中央の労使によって「働き方」を改革するために意見の交換が行われている。速やかに実効ある法改正がされることを求め、一人ひとりが働き甲斐を感じながら健やかに働き続ける社会を作るため、私たちも職場の声を結集し、その実現に歩みを進めなくてはならない。

同時に、少子高齢化や人口減少社会への対応も確実なものとする必要がある。非正規労働者の増加や社会保障費の増大など、深刻な状況が続いているが、働く者を犠牲にした経済成長と財政健全化を許してはならない。負担増や給付減に偏った施策では、私たちの将来不安が払拭されないばかりか、未来の世代に先送りしないためにも、社会保障と税の一体改革の原点に立ち戻り、目標達成への道程を明らかにさせる必要がある。

私たちは、働く者が報われる政治を取り戻し、働く者の「底上げ・底支え」「格差是正」に繋がる政策の確立を求め、その先に開かれる「働くことを軸とする安心社会」を実現するため、本メーデーを契機に、県内に働くすべての者が結集し、職場・地域から行動することを確認し、ここに宣言する。

2017年4月29日
第88回かながわ中央メーデー

2017 Mayday